



亀頭 寿太郎 議員

- 人・農地プランの進捗は
- 職員研修の実態は
- 教育行政は

人・農地プランは

問 進捗状況は。

答 産業振興課長

現在、全自治会の取りまとめは終わっておりませんが、策定地域は、唐原、友枝、南吉、富、西吉富地区で人・農地プランの策定をする方向で推進しています。

問 青年就農給付金を受けるため、町がプランを立てて申請する方法はとれないか。

答 町長

九州農政局で要望活動をし、2市2町の首長の出席で、青年就農給付金について緩和措置をお願いしました。具体的には年齢45歳以下ではなく、対象年齢を上げて欲しい。また、給付金を交付する順



人・農地プラン地区説明会

職員研修の実態は

問 住民の声に職員の研修が必要とあるが、実態は。

答 総務課長

職員は職場研修と職場外研修を行っています。全職員対象の職場研修は23年度はクレーム研修、24年度は法制執務研修・メンタルヘルス研修を予定しています。職場外研修は市町村職員研修所で階層ごとの能力育成カリキュラムや時代の要請に適した選択研修を行っています。住民に対する接遇研修がメインと考えています。



教育行政は

問 いじめ対策マニュアルの見直しは。

答 教育長

福岡県教育委員会の示したのを準用して活用しています。

問 小中学校の土曜日授業の取り組みは検討しているか。

答 教育長

本年3月22日、県教育委員会から通達がありました。校長会では年間計画ができており、来年度から親子交流学習を授業としてカウントする事になりました。

問 小中一貫教育の取り組みは断念したのか。

答 教育長

小中一貫校教育は教育関係法規には掲載されていません。

問 子どもは上毛町の宝と位置づけている。小中学校の自然体験、地域活動の取り組みはどうしているか。

答 教育長

南吉富小は九重登山、西吉富小は労働体験、友枝小は田植えや稲刈り、唐原小は水源の森学習など、中学校は文化講座で地域人材を招いて学習をしています。

町長選の公約

◎ 産業振興は

問 更なる上毛米の販路拡大や、ブランド化実現を進めますとあるが、どのような取り組みがされたのか。

答 産業振興課長

現在町独自の上毛米ブランドは存在していません。販路拡大は米の出荷者各自で行っています。

問 小規模農家支援を進めますとあるが、どのような取り組みが行われたのか。

答 産業振興課長

支援するとその効果、成果が問われますが、努力している方への支援は当然だと思えます。

問 農業生産タイプを含めた企業誘致を進めるとあるが、どのようにして生産を増やし、販路拡大を図り地場産業として育成しようとしているのか。

答 企画情報課長

現在のところ取り組みは行われていません。

少子高齢化対策は

問 保育料・学童保育料の更なる軽減や無料化を進めますとあるが、どのような取り組みが行われたのか。

答 住民課長

平成18年度から、第三子の無料化を継続しています。平成22年度に、保育料の一部負担軽減を行っています。

行政改革は

問 職員の人件費を削って、経費削減を進めるのであれば、まず町長などの給与削減と退職金の支給を廃止すべきではないか。

答 企画情報課長

住みたい上毛町推進プロジェクトにより、検討中です。

問 定住化の奨励制度構築を講じますとあるが、どのような取り組みが行われたのか。

答 住民課長

平成23年度から、三世帯同居世帯の小・中学生への補助を行っています。

問 給食費助成の拡大を図りますとあるが、どのような取り組みが行われたのか。

答 住民課長

問 町や退職手当組合の条例により支給しています。町長は義務であると痛感しています。

答 総務課長

町や退職手当組合の条例により支給しています。町長は義務であると痛感しています。

保育所運営は

問 町は国の基準よりも低くして保育料を徴収しています。新システムにより保育料が高くなった場合、現行の保育料を適用する考えはないか。

答 住民課長

国の基準が決められ次第、町が判断します。

問 国は保育所の建設、改修工事のための施設整備費を廃止しようとしている。これでは待機児童の解消に逆行すると思うが。

答 住民課長

平成25年度以降、施設整備費がどうなるかわかりません。

豪雨対策と避難場所の見直しは

問 今回の集中豪雨で山国川堤防の延長とかさ上げが工事が必要ではないか。

答 企画情報課長

町に苦情が届いていることはよい事ではないと思っておりますが、利用客が増え売り上げを伸ばしていることは評価しています。

今後の大池公園周辺有料施設の指定管理は

問 現在施設の管理を行っている業者実績について、町はどのように評価しているのか。



問 下唐原地区の避難場所を見直すべきではないか。

答 総務課長

上毛中学校を第一避難場所として考えています。

答 建設課長

国は被害状況を再認識し、優先順位をつけて実施したいと考えています。



茂呂 孝志 議員

- 町長選の公約を問う
- 保育所運営は
- 豪雨対策は
- 有料施設の指定管理は

